



# 柴五郎のお祭りの運営について

今回は、柴五町会のお祭りの運営についてご説明させていただきます。

町会の会計は、大きく「一般会計」と「特別会計」の2本立ての会計で運用されています。

「一般会計」は、皆さんから町会費(月400円)としてお預かりしたもので日常の町会の業務や行事の運用に使わせて頂いております。例えば、この「柴五だより」の発行や各専門部の活動費、会館の電気、ガス、水道費の光熱費、赤い羽根募金、各行事に必要な保険料金、等々に使わせていただいています。

「特別会計」とは、お祭りだけに使われるものです。また、お祭りの費用に「一般会計」から使われることは有りません。

つまり、町会は「ハレ」(お祭り)に使う費用と、「ケ」(日常)に使う費用を明確に区別しています。お祭りは楽しく盛大に盛り上げたいものですが、町会は町会員の皆さんの日々の生活をしっかりとサポートしていくことが基本で重要だと考えているからです。

さて、「一般会計」の収入は、皆さんからお預かりする「町会費」ですが……では「特別会計」の収入は、なんだと思いますか？

答えは、皆さんからの寄付のみです。寄付とは、主に「花ガけ」と「喜捨箱」にいただいたものです。

寄付のみで、抽選会、ビンゴ大会、模擬店、機材のレンタル、お祭りの間の電気代金、配線費用、食料費等々、お祭りにかかる全ての費用を賄っています。

年に一度の「お祭り」ですので、できるだけ楽しく、ちょっと贅沢をして盛り上がりたいたいのには誰もが思うことで町会の役員の皆さんも例外ではありませんが、大きな赤字を出してしまえば来年のお祭りにしわ寄せが行ってしまいます。なんとも、悩ましいところです。

